

令和6年度(2024年度)自治会活動アンケート結果

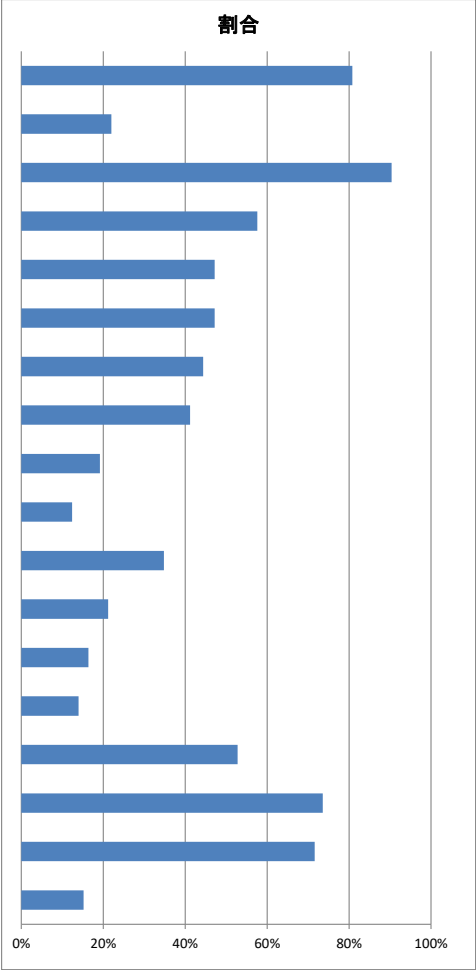
- 1.目的自治会活動の状況や地域が抱える課題を把握することで、今後の施策展開の参考とするため
- 2.対象者連合自治会長・自治会長・管理組合理事長 448件
- 3.実施期間令和6年10月21日から令和6年11月4日
- 4.回答件数250件(回答率 55.8%)

※各選択肢の割合は「各選択肢の回答数÷全体の回答件数(250)×100」で算出しています。(小数点以下四捨五入)
※複数回答の質問があるため、各質問の回答数の合計が全体の回答件数を上回り、割合の合計が100%を上回るものがあります。
※無回答等のため、割合の合計が100%を下回るものがあります。

(問1)自治会では、どのような活動を行っていますか。あてはまるものすべてに☑を入れてください。[複数回答]

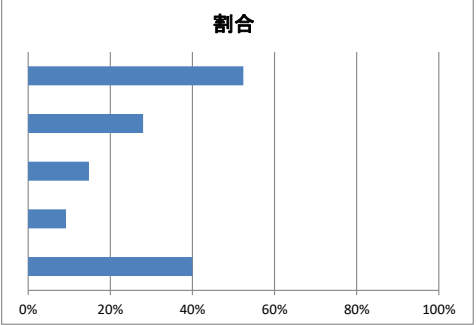
選択肢	割合	回答数
定例会合(総会・役員会)	81%	202
会報の発行	22%	55
自治会掲示板の管理	90%	226
道路・公園の清掃活動	58%	144
資源回収	47%	118
防災活動(訓練・出前講座等)	47%	118
防犯活動(パトロール等)	44%	111
高齢者の見守り(声かけ・安否確認等)	41%	103
社会見学・研修旅行	19%	48
レクリエーション活動(ハイキング等)	12%	31
盆踊り・祭り	35%	87
交流会(花見・新年会等)	21%	53
講座・講演会	16%	41
同好会活動(カラオケ・囲碁等)	14%	35
地域の苦情や要望に関する調整やとりまとめ	53%	132
校区福祉委員会活動(行事の共催・協賛金等)への協力	74%	184
公民分館活動(運動会・文化祭等)への協力	72%	179
その他	15%	38

【その他の回答(一部抜粋)】
もちつき、ハロウィンパーティ、子ども会、ラジオ体操 など



(問2)自治会活動や行事への小学生、中学生、高校生、その他学生など若年層の参加状況を教えてください。
あてはまるものすべてに☑を入れてください。[複数回答]

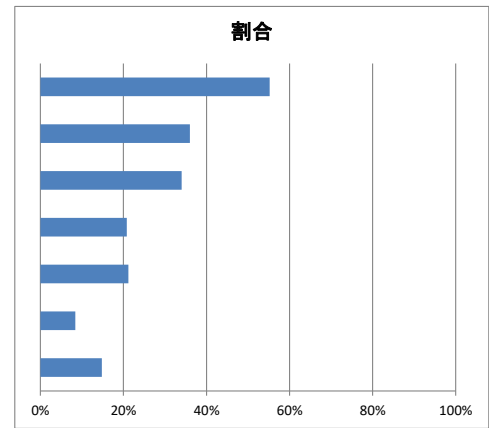
選択肢	割合	回答数
小学生は参加	52%	131
中学生は参加	28%	70
高校生は参加	15%	37
その他学生などは参加	9%	23
参加していない	40%	100



(問3) 自治会に入っていない人や新しく引越してきた人へ、自治会加入のお誘いはどなたが行っていますか。
あてはまるものすべてに☑を入れてください。[複数回答]

選択肢	割合	回答数
会長	55%	138
役員(会長以外)	36%	90
班長	34%	85
近隣の会員	21%	52
特に決めていない	21%	53
行っていない	8%	21
その他	15%	37

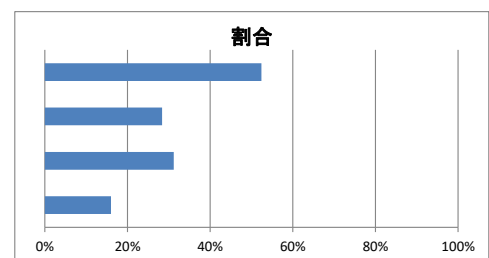
【その他の回答(一部抜粋)】
マンション管理事務所、不動産業者 など



(問4) 自治会への加入のお誘いはどのような方法で行っていますか。あてはまるものすべてに☑を入れてください。[複数回答]

選択肢	割合	回答数
訪問して説明	52%	131
入会案内・申込書をポスティング	28%	71
行っていない	31%	78
その他	16%	40

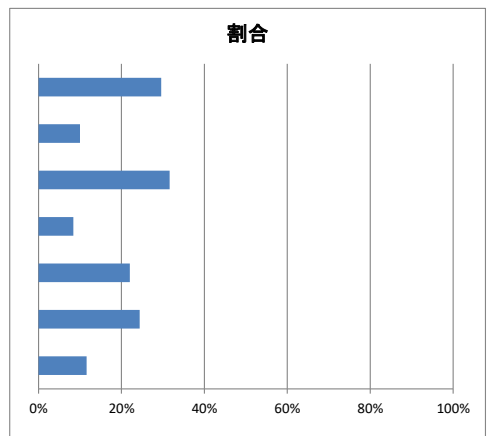
【その他の回答(一部抜粋)】
掲示板に貼付、説明会開催 など



(問5) 自治会への加入のお誘いをするために、どのようなものを活用されていますか。あてはまるものすべてに☑を入れてください。[複数回答]

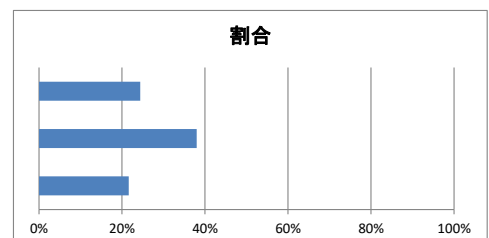
選択肢	割合	回答数
会則	30%	74
予算決算書	10%	25
入会案内・申込書	32%	79
会報	8%	21
自治会加入推奨チラシ(豊中市発行)	22%	55
何も活用していない	24%	61
その他	12%	29

【その他の回答(一部抜粋)】
地域の地図、防災マップ など



(問6) 自治会への加入のお誘いをした結果について教えてください。いずれか1つに☑を入れてください。

選択肢	割合	回答数
ほとんど加入した	24%	61
一部のみ加入した	38%	95
ほとんど加入しなかった	22%	54

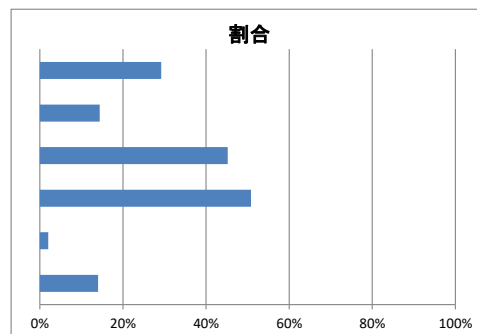


(問7) 加入しなかった方の理由がわかれば教えてください。あてはまるものすべてに☑を入れてください。[複数回答]

選択肢	割合	回答数
仕事で時間がない	29%	73
子育てで時間がない	14%	36
興味・関心がない	45%	113
必要性・メリットを感じない	51%	127
自治会費が高い	2%	5
その他	14%	35

【その他の回答(一部抜粋)】

役員になりたくない、短期間しか居住しない など

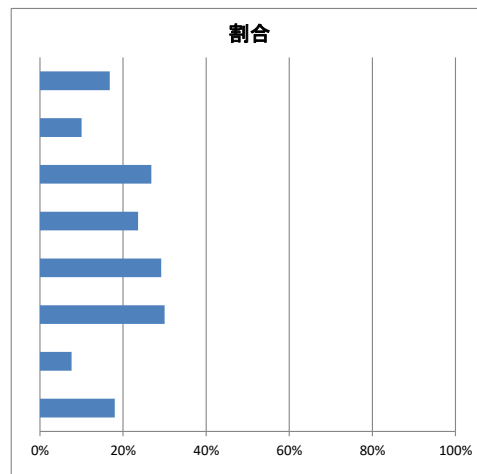


(問8) 自治会のことを知ってもらうため、自治会員以外も参加できる催し等がありますか。あてはまるものすべてに☑を入れてください。[複数回答]

選択肢	割合	回答数
総会	17%	42
会報の配布	10%	25
道路・公園の清掃活動	27%	67
資源回収	24%	59
防災訓練	29%	73
盆踊り・祭り	30%	75
交流会(花見・新年会等)	8%	19
その他	18%	45

【その他の回答(一部抜粋)】

地区体育祭、ラジオ体操、子ども会行事 など



(問9) 自治会運営にあたってどのような悩みや課題がありますか。あてはまるものすべてに☑を入れてください。[複数回答]

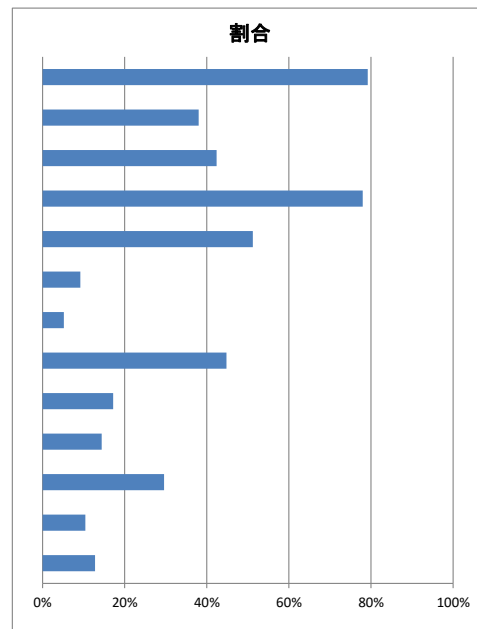
選択肢	割合	回答数
役員の担い手が少ない	79%	198
役員の負担が重い	38%	95
未加入世帯の増加	42%	106
会員の高齢化	78%	195
特定の会員しか運営、行事に関わらない	51%	128
活動費の不足	9%	23
自治会活動の場所(会館等)がない	5%	13
行事への参加者が少ない	45%	112
行事のマンネリ化	17%	43
市からの依頼事項が多い	14%	36
他団体からの協力依頼事項が多い(募金等の集金・行事の参加依頼等)	30%	74
新しい活動ができない	10%	26
その他	13%	32

【新しい活動ができない理由(一部抜粋)】

既存の行事が多い、会長・班長の負担が大きい など

【その他の回答(一部抜粋)】

マンションはセキュリティがあってコミュニケーションが取れない など

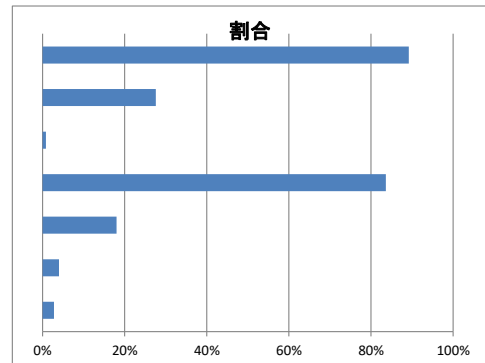


(問10)市の制度等についての情報をどのようにお知りになりますか。あてはまるものすべてに☑を入れてください。[複数回答]

選択肢	割合	回答数
広報とよなか	89%	223
市ホームページ	28%	69
ケーブルテレビ	1%	2
市から自治会あての郵便物	84%	209
市施設にあるチラシ・ポスターなど	18%	45
各種SNS	4%	10
その他	3%	7

【その他の回答(一部抜粋)】

公民分館や社会福祉協議会からの情報 など

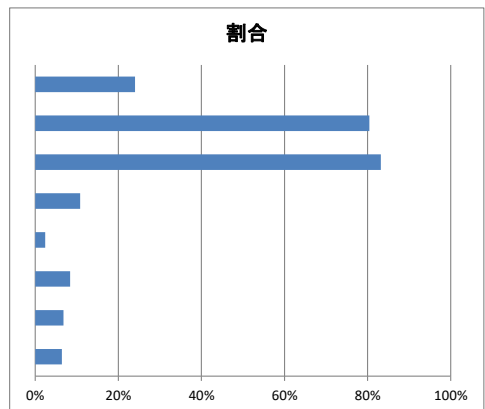


(問11)自治会から会員のみなさんへの連絡・行事の案内・情報共有などはどのように行っていますか。あてはまるものすべてに☑を入れてください。[複数回答]

選択肢	割合	回答数
自治会の会報	24%	60
回覧板(チラシ)	80%	201
掲示板(ポスター)	83%	208
電話連絡網	11%	27
自治会のホームページ	2%	6
携帯メール	8%	21
各種SNS	7%	17
その他	6%	16

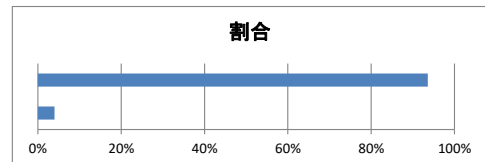
【その他の回答(一部抜粋)】

毎月の会合、館内放送 など



(問12)毎月20日に豊中市地域連携課から発送しているチラシ等は自治会内で回覧・掲示をされていますか。いずれか1つに☑を入れてください。

選択肢	割合	回答数
している	94%	234
していない	4%	10

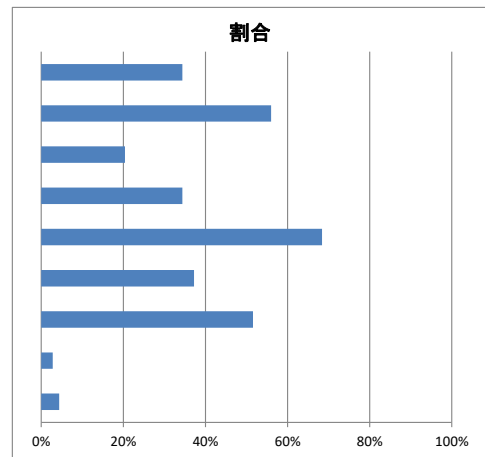


(問13)市からの発送物で、自治会活動や会員のみなさんのお役に立っているものはありますか。あてはまるものすべてに☑を入れてください。[複数回答]

選択肢	割合	回答数
自治会ガイドブック	34%	86
講座や催しのチラシ・ポスター	56%	140
出前講座のリーフレット	20%	51
情報誌(まちづくり・交通安全など)	34%	86
ごみ収集に関する案内	68%	171
市からの協力のお願い(美化清掃など)	37%	93
市民検診・がん検診の案内	52%	129
なし	3%	7
その他	4%	11

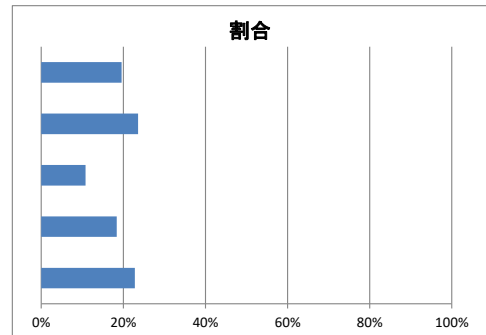
【その他の回答(一部抜粋)】

広報とよなか など



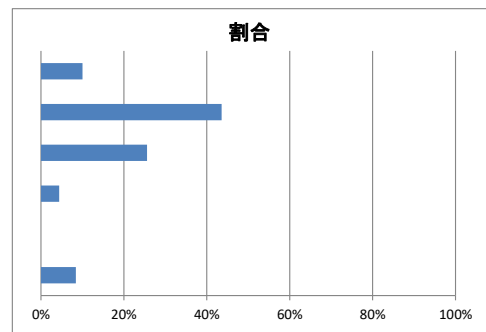
(問14)＜回覧について＞会長を含めて何人の方が回覧作業に関わっておられますか。いずれか1つに☑を入れてください。

選択肢	割合	回答数
1人	20%	49
2～3人	24%	59
4～5人	11%	27
6～10人	18%	46
11人以上	23%	57



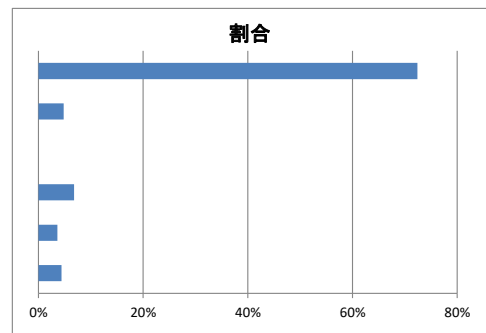
(問15)回覧物が、会員のみなさん全員に回覧されるまで平均してどのくらいの日数がかかりますか。いずれか1つに☑を入れてください。

選択肢	割合	回答数
3日以内	10%	25
約1週間	44%	109
約2週間	26%	64
約1か月	4%	11
それ以上	0%	0
把握していない	8%	21



(問16)＜掲示について＞自治会の全ての掲示板に貼り終えるまでに、およそどのくらい時間がかかりますか。いずれか1つに☑を入れてください。

選択肢	割合	回答数
1時間以内	72%	181
約3時間	5%	12
約5時間	0%	0
約1日	7%	17
それ以上	4%	9
把握していない	4%	11

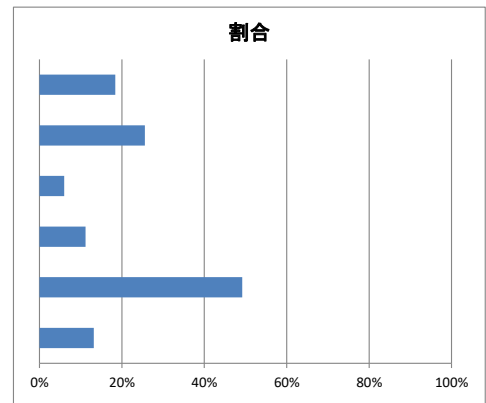


(問17)市からの回覧や掲示の負担軽減について、どのような策が効果的だと思いますか。あてはまるものすべてに☑を入れてください。[複数回答]

選択肢	割合	回答数
毎月ではなく2か月に1回にする	18%	46
他の手段(広報とよなか等)で知ることができる情報の提供をやめる	26%	64
回覧や掲示の依頼そのものをやめる	6%	15
デジタル掲示板(※豊中市地域連携課から毎月発送しているチラシ等のデータを、市ホームページに掲載しています)の充実・活用	11%	28
特に負担ではない	49%	123
その他	13%	33

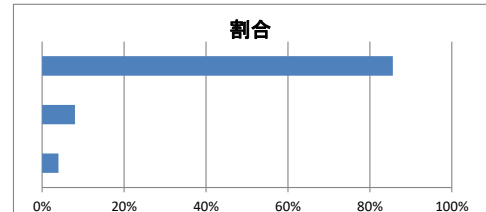
【その他の回答(一部抜粋)】

他官庁と送付日を合わせる、掲示物のラミネート加工 など



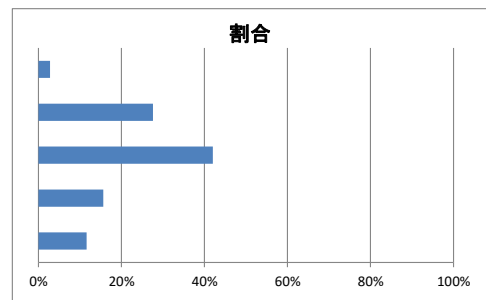
(問18)住民の居住年数の特徴について教えてください。いずれか1つに☑を入れてください。

選択肢	割合	回答数
比較的長く住んでいる人が多い	86%	214
住民の入れ替わりが多い	8%	20
把握していない	4%	10



(問19)住民どうしの交流について教えてください。いずれか1つに☑を入れてください。

選択肢	割合	回答数
とても活発	3%	7
やや活発	28%	69
あまり活発でない	42%	105
活発でない	16%	39
把握していない	12%	29

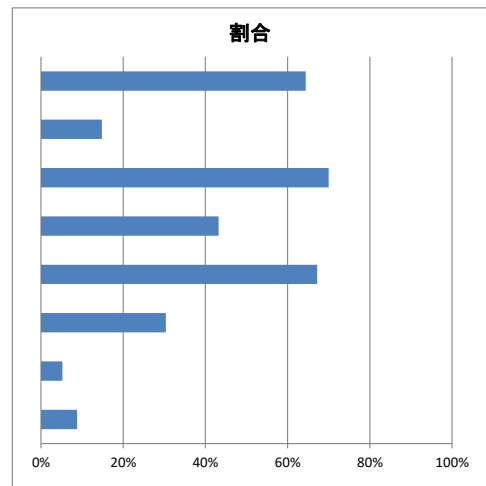


(問20)地域活動を活性化させるために、解決すべき地域課題は何だと思いますか。あてはまるものすべてに☑を入れてください。[複数回答]

選択肢	割合	回答数
少子高齢化の進行	64%	161
地域人口の減少	15%	37
住民の地域活動に対する意識・関心の低下	70%	175
住民が地域活動の運営に協力的でないこと	43%	108
活動の中心的な役割を担う人材が少ないこと	67%	168
行政からの支援が少ないこと	30%	76
情報発信がない(地域活動の情報を知ることができない)こと	5%	13
その他	9%	22

【その他の回答(一部抜粋)】

地域団体などの横の繋がり、集合住宅への勧誘 など



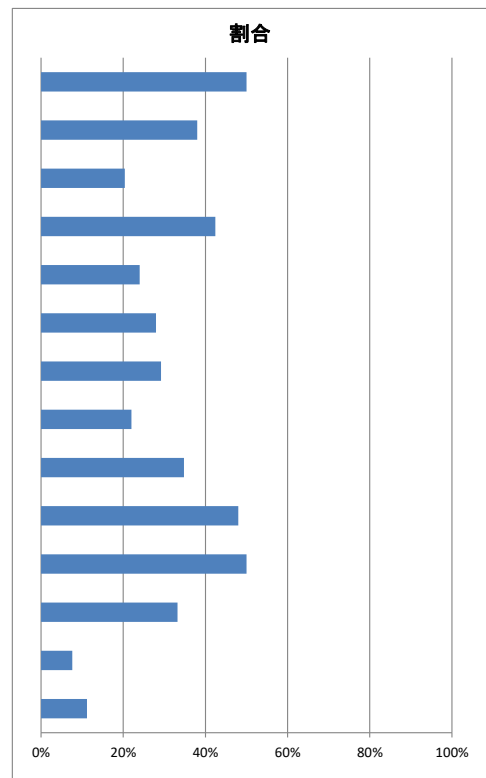
(問21)地域課題解決のため、今後どのようなことに今以上に力を入れて取り組む必要があると思いますか。

あてはまるものすべてに☑を入れてください。[複数回答]

選択肢	割合	回答数
住民どうしのふれあいや交流を活発にする活動(居場所づくり、イベント、多文化共生など)	50%	125
子どもたちが健やかに育つ地域にする活動(子どもの遊び場、子ども食堂、青少年育成など)	38%	95
妊婦、乳幼児とその保護者を支援する活動(子育てサロン、親子サークルなど)	20%	51
高齢者や障害者の安心を支援する活動(見守り活動、食事会など)	42%	106
助け合い活動(電球交換、買い物支援、移動支援、外国人支援等)	24%	60
健康づくりの活動(ウォーキングや体操など)	28%	70
気軽に文化に親しめる活動(祭り、音楽、芸術など)	29%	73
自然を大切にしたり、花や緑を増やす活動(季節感のある広葉樹を増やす、河川清掃など)	22%	55
まちの美化活動(ペットのマナー向上、ポイ捨て禁止など)	35%	87
防犯活動(子どもの安全、防犯灯、ひったくり・詐欺被害防止など)	48%	120
災害に備えた防災活動(避難訓練、独居の方の緊急連絡先の把握など)	50%	125
交通安全活動(登下校の見守り、自転車のマナー向上、路上駐車対策など)	33%	83
地域のデジタル化	8%	19
その他	11%	28

【その他の回答(一部抜粋)】

役員になりたいと思える仕組みづくり、担い手発掘・人材育成 など



令和 6 年度(2024 年度) 自治会活動アンケート 自由記述

※一部表現を変更、整理したうえで抜粋して記載しております。

(問 1)自治会では、どのような活動を行っていますか。

- ・景観形成協定、環境委員会、建築確認の同意、近隣同意書のとりまとめ、防犯カメラの管理
- ・防災備蓄品の準備
- ・アドプトリバー活動
- ・災害時の相互支援のため、班名簿でこどもや若者、高齢者、障害者などを把握。そのために毎年粗品を届ける。
- ・こどもの日に新生児のお祝い、小学生以下にクリスマスプレゼント、敬老の日に米寿のお祝い、弔慰金、年 2 回ごみ袋の配付
- ・自治会連合協議会への参加
- ・地区体育祭、運動会
- ・おもちつき
- ・ラジオ体操
- ・ハロウィンパーティ
- ・こども会への協力、共催行事
- ・こども会の社会見学でこども無料、大人半額助成
- ・小学校 PTA 主催の祭りに協力
- ・バザー、収穫祭
- ・お楽しみ会、じゃんけん大会、ビンゴゲーム
- ・ガーデンピクニック、芋掘り体験
- ・パワーアップ体操
- ・ワンワンパトロール
- ・毎月はじめに町内の薬局から健康情報誌を全戸に配付

(問 3)自治会に入っていない人や新しく引越してきた人へ、自治会加入のお誘いはどなたが行っていますか。

- ・名簿担当の副会長とグループの幹事
- ・棟の役員
- ・管理会社、マンション管理人
- ・不動産業者など
- ・入居手続きで修繕積立金などの管理費と一緒に会費も負担し、半ば強制的に入会
- ・自治会とマンション管理組合が同じ組織になっているため自動的に入会
- ・公営住宅のため全員が会員対象
- ・入居の際に豊中市役所の住宅課で案内
- ・ブロック内選抜

(問 4)自治会への加入のお誘いはどのような方法で行っていますか。

- ・新築される方には、環境委員会開催の時に建築会社担当者へ説明
- ・毎年 1 回未加入世帯へ案内文を配布、勧誘
- ・案内文を配付
- ・掲示板に掲示
- ・マンションの管理人と連携し、転出入の情報を得る
- ・説明会開催
- ・QR コードを使った加入促進
- ・入居者が会長宅を訪ねる
- ・同じ班の人が声かけ

(問 5)自治会への加入のお誘いをするために、どのようなものを活用されていますか。

- ・自治会作成まちなみリーフレット、地図、総会資料を持参し、防犯カメラ、景観形成協定について説明
- ・連合町会の小冊子で地域活動の紹介、役立つ町情報、各種団体の活動を紹介
- ・自治会で作成したチラシ
- ・活動報告、活動計画
- ・防災マップ、ゴミの分別方法、地域の地図、福祉だより、公民分館だより
- ・QR コードを使った会員募集加入促進

(問 7)加入しなかった方の理由がわかれば教えてください。

- ・負担が大きい役員、運営委員、幹事をしたくない
- ・賃貸居住者ですぐ転居するため永住しない
- ・面倒である
- ・単身者は自宅では寝るだけであり、自治会活動はしたくない
- ・高齢化のため病氣、身体の事情で外出できない
- ・外国人の方で、日本語が分からない

(問 8)自治会のことを知ってもらうため、自治会員以外も参加できる催し等がありますか。

- ・掲示板の活用
- ・ラジオ体操
- ・地区体育祭、運動会、秋の芸術祭など
- ・七夕の短冊飾り、ハロウィンのお化けカボチャ重さ当て
- ・こどもの花火大会、こども会行事
- ・町内会主導での見学会等
- ・2 年に 1 度のバスツアー、バス旅行
- ・年末夜回り活動
- ・ガーデンピクニック、芋掘り体験

- ・パワーアップ体操
- ・バザー、黒枝豆販売
- ・講演会
- ・地蔵盆、地蔵尊まつり
- ・環境月間に合わせての清掃活動など

(問 9)自治会運営にあたってどのような悩みや課題がありますか。

【新しい活動ができない理由】

- ・会長、副会長等で協議する体制がない
- ・執行委員の高齢に伴う意欲の低下
- ・デジタル回覧板を進めたいが、高齢者世帯が多く困っている
- ・自治会創設 60 年となり、世代交代ができていない
- ・新しい活動に参加したくない。高齢で参加できない。現状の回覧や掲示で十分。
- ・積極的な担い手がいらない
- ・自治会長を引き受けてくれる人がいない
- ・自治会単独で何か事業を計画するには会長および班長の負担が大きい
- ・既存の行事が多く、負担が大きいのでスクラップが必要
- ・580 世帯もある大規模マンションのため、子供がいない世帯はつながりが希薄
- ・とにかく希薄化が止まらない。特にコロナ以後。
- ・人を集めるノウハウが無い
- ・全員一戸建てで引っ越しなど無いので自治会を辞めると入らない
- ・地域の集会施設へ集まって会合となると大層となり、身近にコミュニティルームのような場所が必要。簡単に気軽に話せる場所があれば話題は出てくると思う。

【その他】

- ・自治会未加入者は会費を払わず、幹事もしない。どんどん退会者が増える。一部の人が何度も役員をするので悪循環。
- ・呼びかけをしているが、あまり関心がない
- ・自治会への理解が浅く会員募集に至らず
- ・会員、住民の高齢化で会員数が増えない。マンションのセキュリティでコミュニケーションが取れない。
- ・マンション、賃貸住宅が多く、隣近所との付き合いも無いため回覧板形式ができない
- ・全戸配付のチラシ等の頻度が多すぎて負担
- ・会長の負担が大き過ぎる
- ・班長の負担軽減、単身者や店舗等の加入を模索。宗教的行事への参加の見直し、デジタルでの情報発信。
- ・公園の清掃活動に人手がほしい
- ・活動内容の引継ぎ、記録が不十分のため不明点が多い
- ・住人間のトラブル
- ・男性参加が少ない
- ・募金や会費の徴収まで含め上意下達(一方的に押し付け)

- ・これまで行われてきた自治会の運営そのもの、存在意義を見直すタイミングのような気がする
- ・公園内の掲示板設置にかかる費用は市で負担してほしい

(問 10)市の制度等についての情報をどのようにお知りになりますか。

- ・公民分館や社会福祉協議会
- ・友人からの情報
- ・他の自治会役員との交流等
- ・こどもが小学校から持ち帰るチラシ

(問 11)自治会から会員のみなさんへの連絡・行事の案内・情報共有などはどのように行っていますか。

- ・自治会掲示板
- ・自治会内の回覧
- ・毎月の班長の会合
- ・資料をポストに投函
- ・集会所前にスタンドを設置
- ・館内放送、マンション管理アプリ
- ・役員は LINE グループ、運営委員は LINE オープンチャット
- ・駅前まちづくり協議会のホームページに自治会の会報を載せてもらう
- ・訪問前に電話またはドアポストにメモを入れ、その後訪問

(問 13)市からの発送物で、自治会活動や会員のみなさんのお役に立っているものはありますか。

- ・広報とよなか
- ・会員はチラシ等で知ることにはできるが会員以外の人に知ってもらう手段が必要
- ・豊中市 LINE で道や電灯、不法投棄、危険箇所の指摘、公園の樹木の管理などをできる仕組みの案内チラシが欲しい
- ・インターネット環境の無い高齢者が多いので、その方々に必要な情報などはコピーして配付している
- ・豊中市の公式 LINE を登録していれば、基本困ることは少ないと感じる
- ・講座、催し物等で、参加したという声を聞いたことがない
- ・役に立たない情報ではないが、自治会活動に結びつくものではない
- ・掲示板には配付資料は掲示しているが、効果は不明
- ・掲示板、回覧を一部の人しか見ず、周知にならない

(問 17)市からの回覧や掲示の負担軽減について、どのような策が効果的だと思いますか。

- ・できれば A4 サイズに統一
- ・掲示物は破れにくい物にするか、ラミネートしてほしい
- ・自治会が利用できる自治会別アプリや LINE、QR コード、メール配信で閲覧できる仕組みの提供

- ・サイネージモニターを設置して回覧板やポスターをアップする
- ・掲示や回覧の案内を月 1 回まとめて送ってほしい(行政、消防、警察を地域連携課でまとめる)
- ・イベントの開催場所から近い地域に送ってほしい。遠い場所だと行かない。
- ・掲示や回覧を外注するための予算確保
- ・広報とよなかと一緒にポスティング
- ・回覧は複数枚になると見ない人が多くなるので、数を増やさない。月 1 枚がベストだと思う。
- ・屋外掲示板では字が小さく読みづらいし、見ていないと思われる。掲示板は不要。
- ・掲示板の維持管理ができない
- ・回覧に時間がかかるので早めに送付してほしい
- ・貼りやすい掲示板に改善してほしい。掲示板の修理や交換を市がしてほしい。
- ・全自治会同じ方法ではなく、希望やアンケートを取り、各自治会の形態に合わせてほしい。
- ・画鋏で留めるのに苦労している。地域の中心地に 1 か所、恒久的な構造物(ガラス戸で開閉できて、マグネットで簡単に貼れるもの)の設置を特にお願いしたい。
- ・掲示物は自治会でラミネートしないと 1 回の雨でダメになる。屋外の掲示物に相応しいか否か、地域連携課が精査し、担当課に指導してほしい。

(問 20)地域活動を活性化させるために、解決すべき地域課題は何だと思いますか。

- ・自治会に入ると得だと思ってもらえる仕組み
- ・マンション(ワンルーム含む)の増加
- ・目に見える形の子育て世代の重点的支援
- ・住民や自治組織、地域団体などの横の繋がり
- ・集合住宅への勧誘
- ・自治会活動が活発な組織との交流ができる場の設定
- ・マンションにおける賃貸入居者情報の不開示
- ・個人情報保護の理由で、地域のこどもたちに関する学校からの情報が無い
- ・自治会に入るメリットを見出せない方の退会が多い。自治会に入会されてない方への入会促進。
- ・地域活動、自治会加入のメリットが明確でない
- ・相談先が無い
- ・自治会へ加入するように市からもっと働きかけた方が良い
- ・役付きの人のみの活動のように感じる。美化活動などは特に。

(問 21)地域課題解決のため、今後どのようなことに今以上に力を入れて取り組む必要があると思いますか。

- ・役員、運営委員になりたいと思える仕組みづくり
- ・住民や自治組織、地域団体などの横の繋がり
- ・校区福祉委員会、老人会、自主防災活動、連合自治会などの活動
- ・社協、公民分館行事等、役員の固定化が目立っている
- ・ごみのポイ捨て防止についてのアピールとペナルティ
- ・空き地に雑木が生えているが解決策がない

- ・公園の草刈り頻度を多くしてほしい
- ・市のバックアップ
- ・防犯カメラの増加、防犯照明
- ・こども活動への支援、こども家庭への補助、ゴミ減量、行政や地域の諸団体との連携
- ・自治会員ではない居住外国人との交流
- ・特に若い世帯に対して会員になる事のメリットを増やし、デメリットを減らすための仕組みや施策を継続的に考える場が必要
- ・根本的に人間は助け合って生きるものであるという教育
- ・活動を支える担い手の発掘作業、人材育成
- ・自治会をリードしてくれるコーディネーターが必要
- ・老朽化したマンション建て替えのため、市の支援が必要
- ・課題解決のための課題が増えると、一部の人の負担が増えるので、課題解決のための課題を増やさないでほしい
- ・こどもたちに対する父兄、保護者の教育

(ご意見)

- ・市から回覧や掲示の依頼があるが、回覧が必要な内容か掲示が必要な内容かを見極めて依頼してほしい
- ・自治会掲示板の掲示物をラミネートしてほしい
- ・自治会掲示板を貼りやすい板への改善、修理や取替え作業の支援を希望
- ・年配者なので、掲示板を提供してくれるだけでなく、設置も市が配慮してほしい
- ・市独自の掲示板を作してほしい
- ・掲示板の改修、統一化、改善化の推進
- ・自主協定の公園清掃活動による収入の増額を望む
- ・活動資金があれば参加者が増えるので、他行政のように自治会活動の補助金を多く出してほしい
- ・活動に対する補助(補助金、交通手段等)がほしい
- ・公助、自助、共助。自治体のインフラ整備、災害時の避難場所の設置、子供食堂など市が場所の提供、食材費を負担する。
- ・高齢者が多いため運営が難しい。管理会社に委託すると毎月の管理費が高く、年金生活者には苦しい。行政からの支援があると助かる。
- ・豊中市からの自治会に対する支援は「掲示板の配付」(自治会が設置)程度しか思い浮かばない。今回のアンケートも重要な内容であり必要とは思いますが、もっと自治会活動に具体的な支援(予算措置)ができると思う。自治会活動の活性化のために積極的に支援してほしい。
- ・行政からの支援、補助の対象を何故小学校校区単位の連合自治会なのか。単位自治会毎に課題が違い取り組み方も異なるはず。単位自治会に対するきめ細かい援助が必須。
- ・自治会長の功績により表彰制度を見直してほしい
- ・役員の担い手減少が深刻。市がもう少し関わりを持ってほしい。
- ・市として、関心の高い健康寿命に絞った情報(認知症など)をもっと積極的に伝達することに取り組んでほしい

- ・アンケート結果についての説明会を開催してほしい。悩みの交流ができる場を地域連携課で積極的に考えてほしい。
- ・自治会で使用していた不用品（テント、クーラーボックス等）は法律の規定を理由に家庭ごみとしてクリーンランドに持ち込み拒否された。自治会活動奨励に水を差すことになる。柔軟な対応を要望する。
- ・行政の自治会頼りを改めてもらいたい
- ・配付物が多いのが負担。頻度を減らし、ポスティング業者に依頼いただきたい。
- ・踏ん張っている自治会への支援を希望
- ・他の自治会の取り組みを参考にするための交流の機会を希望
- ・自治会入会を促進する広報活動を、市がもっと積極的に行うべき
- ・政府がマイナンバー登録を増やすためにポイント付与等の方法で寄せていったように、自治会活動もメリットと必要性を伝える必要がある。そのための支援をお願いしたい。
- ・自治会活動に関する地域連携課の相談体制を整えてほしい
- ・管理組合に対しての自治会加入促進のアイデアがほしい。自治会加入の妙薬を市として考えて欲しい。
- ・外国人の方にも特に防災訓練などには参加していただきたいが、案内する方法がわからない。災害が発生した際は市主導で案内してもらえるのか。自治会でやらなくてはいけないこと、注意しなくてはいけないこと等あれば教えほしい。
- ・災害対策用の水や食料はもちろんの事、目途となる簡易トイレの数、毛布等自治会として最低限用意しておかなければならない数の指導線となるものがあれば教えてほしい
- ・市担当課の美化意識の向上（草木繁茂期の除草、枝打ち、枯葉時期の側溝の清掃、ゴミ集積場所、回収後の散乱したゴミの回収、ネットの片づけ）
- ・自治会を総合した自治のあり方を作りたいのなら、市からほぼ強制的に自治会へ入るよう言うべき。市は地域自治組織に対して交付金を渡して、自分たちで何とか自治を盛り上げろ、というのは非常に乱暴な手段である。
- ・自治会会員になること、また地域活動に参加することにより、個人のメリットになるものを市が提案してほしい。自治会員が減少・縮小する要因はそのメリットがないことと、何らかの仕事や駆り出しを要請されると考えているからである。
- ・地区の防災活動も十分なシステム、動きもなく、地域自治に期待したい
- ・少子化と高齢化対策が必要だと思う
- ・広い地域での自治会同士の交流会を実施して、情報交換をする場があれば良い
- ・役員は自治会の範疇を超える手間と知識が必要で困っている
- ・イベントを毎年輪番制の各自治会から選ばれたメンバーで運営するのは荷が重く、これを続けていくと、自治会から人が離れていく。運営の体制を変えていく必要がある。
- ・町会の許可が無いと何かできない様になれば自治会に全員入会し、協力者も増えると思う。役員になるのを嫌がる人が多く、町会の存続が危うい。
- ・会長一人に自治会、公民分館、社会福祉協議会、老人会、地域の要望、回覧板作成が集まり非常に負担感が強い。なかなか協力体制が作れない。
- ・高齢化が進む中、役員、幹事など引き受ける人がいない
- ・防災や防犯などの組織は必要であるが、高齢化が進み、活動できる人がいない

- ・地域によって高齢化率の差があり、校区活動への参加がかなりしんどくなっている
- ・世代交代が進まず、自治会 60 年で老体化している。学校統合により、学校とのコミュニケーションが無い(特に小学校をベースに活動しており影響が大きい)。公民分館の統合により、住民の集う機会が無くなり衰退している。
- ・災害発生時などの対応を円滑にするため自治会加入世帯の減少に歯止めをかける必要がある
- ・市の広報誌、公民館、社協の活動が充実しており、スマホによる情報化が進んでいるので近い将来、自治会は必要なくなると思う
- ・自然災害が多発し、自治会の高齢化が進み、いざ災害が発生した場合、目に見える支援が見えてこない。避難所への移動は高齢者では難しく、夜間なら尚更。もし実際に災害が発生した場合、役員、住民としてどうすれば良いのかわからず不安。
- ・行政から何を期待されているのか、指針などがあれば自治会活動しやすい。下請け的な活動でも目的がはっきりすれば、意味づけができて、それを頑張るのも良いと思う。
- ・これまでの自治会運営の手法や仕組みをどのように維持遂行するかということを考える以前に、自治会の存在意義やその機能、これからの時代や価値観、地域の特性に合った「かたち」を模索するところから始めようと思っている
- ・地域住民のつながりが希薄になる中、自治会活動の是非について意見が分かれているのが現状。活動費や役員の仕事が増える負担になると考える方、地域のつながりの為に自治会が必要だと考える方、など様々。住んでいる地域の環境にも左右されると思うので、自治会も多様な在り方が求められると思う。
- ・我々の地域は自治会が小さく連合会形式をとり、かろうじて集える機会を企画しているが、参加者も定まった人のみで少ない
- ・自治会も解散するところが多く、再編成も検討したが、しがらみも多く結果が出ない
- ・自治会の行事も若い方対象、高齢者対象と分かれる。誰もが参加できる行事はない。行政(民生・包括・校区福祉委員・民間・その他団体)が自治会の役割をカバーしてくれる方向で助かっている。
- ・入会案内に連絡先として個人の電話番号を載せているが、別の方法はないか
- ・南部地区にある各自治会館の活動状態を知りたい
- ・近い場所で気軽に役員が集まれる場所がほしい
- ・自治会に入っている意味が分からない(メリットがない)。公民館等の手伝いが負担。
- ・デジタル化は必然だと思うが、生身(リアル)の交流が減る弊害が心配
- ・最近自治会員にアンケートを実施したところ、自治会の存在理由がわからない結果となった